

←左余白25ミリ

↑ 上(下)余白30ミリ

右余白25ミリ→

桜島と霧島の理科教育活用 題名は16ポイント, ボールド

防災教育と理科教育 副題は14ポイント

題名と著者名は1行あけてください。

○鹿児島一郎^A, 桜花子^B, 霧島二郎^C 氏名・所属は10.5ポイント
KAGOSHIMA Ichiro, SAKURA Hanako, KIRISHIMA Jiro
鹿児島大学^A, さつま小学校^B, 大隅中学校^C

【キーワード】 理科教材, 防災教育, フォールド調査, 火山噴火, ハザードマップ 5語以内
キーワードと本文は1行あけて下さい。本文は2段組, 余白を上下30ミリ, 左右25ミリとして下さい。

1 目的

今年に入ってから桜島の活動は,
(本文は 10.5 ポイントとして, 1行当たりの語数と行数は著者で決めて下さい。)

これらの.を図1に示す。

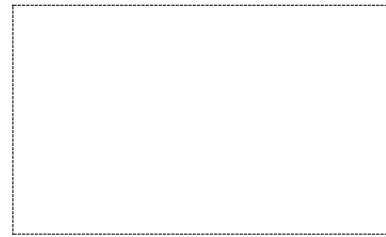


図1

阿久根(2010)は.と述べている¹⁾。

2 方法

(1) 調査について
桜島周辺と霧島.。調査地を表1に示す。

表1: 桜島.

| | | |
|--|--|--|
| | | |
| | | |
| | | |

これらの結果より,であった。

1) 調査項目

- ①桜島と霧島の.
.
- ②地元小中学校における.
.

4 考察

各地区のハザードマップを.。
開聞(2012)は,として
いる²⁾。
.
.
.
.
.

2) 調査時期

(2) 分析について
それぞれの.。
.
.

5 まとめ

本研究では.のことが明らかになった。
1)
2)
3)
.
.
.

3 結果

まず,。
.
.
.
.
.
.
.
.
.
.

参考文献

- 1) 阿久根道男(2010)『桜島』鹿児島大学出版
- 2) 開聞 岳 (2012) 「貞観噴火と理科教材」
理科教育学研究, Vol.53, No.2, pp.10-18.

↓ 下余白30ミリ